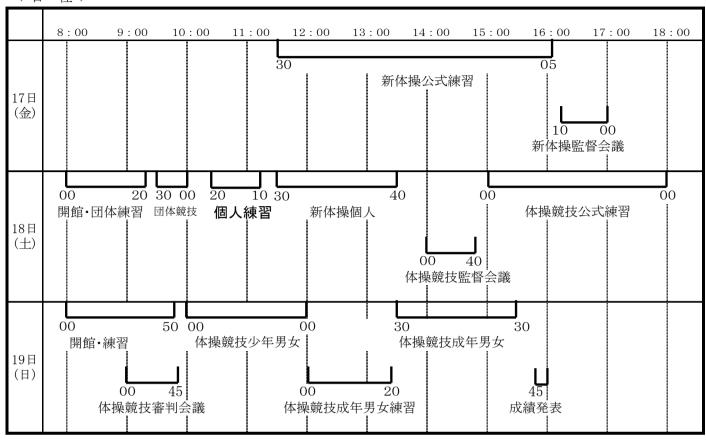
(8) 体 操 競 技

1 期 日 体操競技 平成27年7月18日(土)~19日(日) 新体操 平成27年7月17日(金)~18日(土)

〈 日 程 〉



2 会 場

体操競技:鳥取県立米子産業体育館

(〒683-0802米子市東福原8-27-1) TEL0859-35-0611

新体操:コカ・コーラウエストスポ゚ーツパーク県民体育館

(〒680-0944鳥取市布勢146-1)

TEL0857-31-6911

種目別及び参加人員 3

C ELAMOS JANAS												
種別		本大会出場県数	監督	選手	参加県数	小計	計					
成年男子	体操競技	1	1	5	5	3 0						
成年女子	体操競技	1	1	5	5	3 0						
少年男子	体操競技	3	1	5	5	3 0	150					
少年女子	体操競技	3	1	5	5	3 0						
少年女子	新体操	3	1	5	5	3 0						

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

ア (公財)日本体操協会制定の競技規則による。

イ 審 判

- ① (公財) 日本体操協会競技規則による。
- ② 各県審判員を次のように派遣すること。

女 子 体操競技 男子 3名 2名

新体操 女 子 2名

③ 審判割当

体操競技〈 男 子〉

種目		審判	D	1	Г	02	Е	1	E2		
ゆ		か	広	島	鳥	取	島	根	鳥	取	
あ	ん	馬	鳥	取	鳥	取	広	島	島	根	
つ	ŋ	輪	岡	山	鳥	取	鳥	取	広	島	
跳		馬	Щ	П	鳥	取	岡	山	鳥	取	
平	行	棒	鳥	取	鳥	取	山	П	岡	山	
鉄		棒	島	根	鳥	取	鳥	取	山	П	

体操競技〈 女 子〉

種目	審判	D1•E1 D2•E2 E3				23	E4		
跳	馬	広	島	鳥	取	島	根	鳥	取
段違い	平行棒	岡	山	鳥	取	山	П	鳥	取
平 均	台	山	П	鳥	取	岡	山	鳥	取
ゆ	カュ	島	根	鳥	取	広	島	鳥	取

新体操〈女子〉

		D (難 度)											Е	(実	施)			
		1	審	2審		3審		4審		1審		2審		3審		4審		5審	
競技団体		鳥	取	岡	Щ	広	島	Щ	口	島	根	鳥	取	岡	Щ	広	島	Щ	П
個 人 競 技	フープ	島	根	鳥	取	岡	Щ	広	島	山	П	島	根	鳥	取	山	П		
	ボール	島	根	鳥	取	岡	山	広	島	山	П	島	根	鳥	取	岡	臣		
	クラブ	広	島	山	П	島	根	鳥	取	岡	山	広	島	山	口	島	根		
	リボン	広	島	山	П	島	根	鳥	取	岡	山	広	島	山	П	島	根		

(2) 体操競技競技方法

成年男女及び少年男女ともに1チームの選手は5名とする。(5-5-4方式)

ア 成 年(団体総合競技)

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体 操協会に通達する。

イ少年

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、少年男女の詳細な適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体 操協会に通達する。

(注) 同点が生じた場合、競技規則に準じて順位を決定する。

(3) 新体操競技方法

適用ルールについては、別途、(公財)日本体操協会から都道府県体操協会に通達する。

ア 競技内容 団体競技(※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一とする。)

個人競技 (フープ・ボール・クラブ・リボン)

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点(4種目4演技×1/4)の合計

イ 団体競技について

県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体5名のうちから4名だけが出場できる。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 各県の予選会に出場し、その結果代表として選ばれ推薦されたものでなければならない。
- (2) 体操競技少年種別に参加できる選手には、平成12年4月2日から平成13年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。また、競技種別などを重複して出場することはできな

ر ۱_°

なお、監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ (体操競技・新体操)、または、公認体操上級コーチ (体操競技・新体操)のいずれかの資格を有する者であること。

- 6 表 彰 実施要項総則6による。
- 7 参加申込方法 実施要項総則7による。
- 8 参加料 実施要項総則7による。
- 9 宿泊申込方法 実施要項総則10による。
- 10 そ の 他
 - (1) 日程は、参加チーム数その他により多少変更することがある。
 - (2) 競技中の事故については、主催者により応急処置を行い、それ以後の責任は負わない。
 - (3) 背番号は、中国ブロック大会背番号製作規定による。 ア 体操競技 成年男・女 11~15 少年男・女 1~5
 - (4) 新体操監督会議
 - 日 時 平成27年7月17日(金)16時00分~

場 所 コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館 研修室

(5) 新体操審判会議

日 時 平成27年7月18日(土)8時10分~

場 所 コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館 研修室

(6) 体操競技監督会議

日 時 平成27年7月18日(土) 14時00分~

場 所 鳥取県立米子産業体育館 会議室

(7) 体操競技審判会議

日 時 平成27年7月19日(日) 9時00分~

場 所 鳥取県立米子産業体育館 会議室

(7) 問い合わせ先

〒683-0804 米子市米原6-14-1米子北高等学校内

鳥取県体操協会事務局 生田 素子

Tel, 0859-22-9371 Fax, 0859-32-6838

(8) 参加申込書と同時に各県の参加チーム・役員の一覧表(審判員)と県予選会成績報告書を上記 10の(7) 宛に送付のこと。(様式については、おって各県体操協会事務局宛に送付する)